# FXクラウドシリーズ

# (販売管理機能)請求書等のフォームカスタマイズマニュアル第4版

(最終更新日:令和6年5月17日)



# 目次

I		機能概要 1
	1	. 納品書・請求書のカスタマイズ 1
	2	. 見積書のカスタマイズ 1
ΙΙ		カスタマイズ作業の流れ1
	1	. フォームの新規作成 1
	2	. 基本設定 1
	3	. レイアウトの設計1
	4	. レイアウトの保存2
	5	. プレビューによる確認 2
Ш		操作説明 3
	1	. フォームの新規作成 3
	2	. 基本設定 5
	3	. レイアウトの設計7
	3	. 1 レイアウトの設計画面の基本操作7
	3	. 2 用紙サイズ等の設定12
	3	. 3 明細種類の印刷設定14
	3	. 4 明細区分の表示設定16
	3	. 5 背景画像の読込・削除
	3	. 6 書式設定
		3. 6. 1 「データ項目」の書式設定19
		3. 6. 2 「文字列」の書式設定24
		3. 6. 3 直線(「縦線」「横線」「斜線」)の書式設定26
		3. 6. 4 図形 (「四角形」 「円形」) の書式設定
	4	. レイアウトの保存 29
	5	. プレビューによる確認
IV	r	利用上のご注意
		<ul><li>. 納品書、請求書を「売上インボイスとする書類」とする場合のご注意</li></ul>
		. 2頁目以降のレイアウト
V		<b>データ項目一覧</b>
		. 見積書のデータ項目       31
		. 納品書のデータ項目
	3	. 請求書のデータ項目 39

# I 機能概要

#### 1. 納品書・請求書のカスタマイズ

得意先からの指定伝票や企業独自の専用伝票・請求書を使用している場合に、印刷項目の位置や大きさ等をカスタマイズした納品書・請求書が印刷可能です。

#### 2. 見積書のカスタマイズ

企業独自の見積書を使用している場合に、印刷項目の位置や大きさ等をカスタマイズ した見積書が印刷可能です。

# Ⅱ カスタマイズ作業の流れ

帳表カスタマイズの手順は以下の通りです。

#### 1. フォームの新規作成

カスタマイズの元とするフォームを選択します。選択したフォームがコピーされ、新規にフォームが作成されます。

#### 2. 基本設定

コピー元フォームの罫線等の情報をそのまま印刷する場合は、「フォームオーバーレイを印刷する」と設定します。その他印刷にあたっての基本設定を行います。

#### 3. レイアウトの設計

次に、レイアウトの設計を行います。レイアウトの設計画面を開きます。

(1) まずは用紙サイズ等の設定を行います。

[用紙サイズ等設定] ボタンをクリックし、用紙サイズや余白、背景ビットマップや目盛りの表示等の設定を行います。

- (2) 背景画像を参考表示してレイアウトの設計を行う場合は、[背景画像読込]ボタンで画像ファイルを読み込みます。
- (3) 続いて印刷項目ごとの書式設定を行います。レイアウト設計画面上で右クリックすると、新規に印刷項目を追加できます。また、設計画面上の印刷項目をダブルクリックすると修正が可能です。印刷項目ごとのフォント等を変更できます。配置した印刷項目はマウスでドラッグすることにより印字位置を変更できます。

# 4. レイアウトの保存

レイアウトの設計画面で [OK] ボタンをクリックして、現在設計中の印刷フォームを保存します。

# 5. プレビューによる確認

[プレビュー] ボタンをクリックすると、カスタマイズした結果を印刷イメージとして 画面上で確認できます。正しくフォームが作成できたことを確認します。

# Ⅲ 操作説明

#### 1. フォームの新規作成

最初にカスタマイズの元とするフォームをコピーして新規にフォームを作成します。 なお、以下は請求書の例ですが、見積書、納品書も同様です。

(1) 「設定」-「フォーム設定」-「請求書フォーム」をクリックします(見積書の場合は「見積書フォーム」、納品書の場合は「納品書フォーム」をそれぞれクリックします)。



(2) 請求書フォームの一覧が表示されます。画面上部の[登録] ボタンをクリックします。



(3) 任意のフォーム名を入力します。また、コピー元のフォームを選択して[OK]ボタンを クリックします。



(4) 請求書フォームの一覧画面に戻ります。追加したフォームが最終行に表示されます。



#### 2. 基本設定

コピー元フォームの罫線等の情報をそのまま印刷する場合は、「フォーム・オーバーレイを印刷する」と設定します。その他印刷にあたっての基本設定を行います。

なお、以下は請求書の例ですが、見積書、納品書も同様です。

(1) 「設定(販売管理)」 – 「フォーム設定」 – 「請求書フォーム」をクリックします(見積書の場合は「見積書フォーム」、納品書の場合は「納品書フォーム」をそれぞれクリックします)。



(2) 請求書フォームの一覧画面が表示されます。[基本設定]ボタンをクリックします。



- (3) 基本設定画面が表示されます。「フォーム名」を変更する場合は当画面で変更します。
  - ①コピー元とした標準フォームの罫線情報等をそのまま利用する場合は「フォームオー バーレイの印刷」を「印刷する」に設定します。
  - ②「印字位置の調整」、「印字領域の調整」は「フォームオーバーレイの表示」を「表示しない」とした場合のみ入力可能です。「印字位置の調整」では、印字位置を上下左右0.1mm単位で調整できます。「印字領域の調整」では、用紙の左上の角を起点に印字領域を上下、左右それぞれ0.1mm単位で伸縮できます。上に縮める場合は「縦方向の調整幅」にマイナス入力してください。左に縮める場合は横方向の調整幅」にマイナス入力してください。
  - ③その他の項目についても設定し、[OK]ボタンをクリックします。



#### 印刷項目ごとの設定値に関する考え方

標準フォームの「印刷基本設定」画面では、印刷項目ごとのフォントに関する設定や、印刷項目ごとの印刷有無を設定しますが、カスタムフォームの場合は印刷指定画面にそのような設定がありません。それぞれ次のとおり設定します。

1. 印刷項目の印刷有無

印刷有無についてはフォームのレイアウト上に印刷項目を配置するか否かにより 決まります。不要な印刷項目については、「レイアウトの設計」画面で該当項目を削 除します。

2. 表示する文字列やフォント等の設定 印刷項目ごとに書式設定が可能となっています。表示する文字列や、フォントに 関する設定はその中で行います。

#### 3. レイアウトの設計

新規に作成されたカスタムフォームには、複写元フォームの印刷項目(データ項目、固定文字列、図形等)が初期表示されます。用紙サイズの変更、印刷項目の追加・修正・削除等を行い、オリジナルのフォームを完成させます。

#### 3. 1 レイアウトの設計画面の基本操作

(1) 画面レイアウト

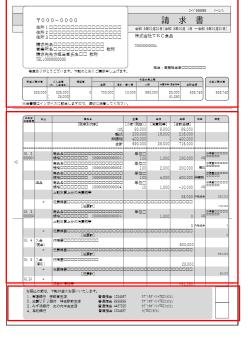


項番	項目	項目の説明
1	[明細種類印刷設定]	印刷対象とする明細種類を設定します。例えば、請求
		書(明細型 繰越高あり)の標準フォームでは売上明
		細と入金明細が印刷されます。当フォームをコピーし
		た場合、入金明細は印刷する設定となっていますが、
		これを印刷しないようにするというカスタマイズが
		可能です。詳細は3.3をご参照ください。
2	[用紙サイズ等設定]	用紙サイズや余白を設定します。詳細は3.2をご参
		照ください。
3	[背景画像読込]	印刷項目を正確に配置するための参考として、レイア
		ウト設計エリアに背景画像を表示することができま
		す。読み込ませる場合は当ボタンをクリックします。
		詳細は3.5をご参照ください。
4	[背景画像削除]	読み込んだ背景画像を削除する場合にクリックしま
		す。
(5)	[表示設定]	レイアウト設計画面に表示する明細種類を設定しま
		す。詳細は3.4をご参照ください。
6	書類の種類	納品書の編集時のみ表示されます。「すべて」「納品書」
		「受領書」「納品書控え」「請求明細書」から選択が可
		能です。

		納品書は「納品書」「受領書」「納品書控え」「請求明細
		書」の4種類の書類から構成されています。レイアウ
		トは共通で、印刷項目を配置したり移動したりすると
		すべての書類に変更が反映します。ただし、印刷項目
		ごとにどの書類に表示するかを選択できます。例えば
		「明細ごとの売上金額を受領書には表示しない」とい
		う設定が可能です。
		「書類の種類」を切り替えると、選択した書類に表示
		される項目のみが表示されます。書類ごとの完成形を
		確認しながら印刷項目を配置することが可能です。
7	「背景画像を表示」	背景画像を読み込んでいる場合に有効となります。印
		刷項目の設計にあたり、背景画像を参考表示する場合
		はチェックを付けます。
8	区分名	レイアウト設計エリアに表示されている各区分の名
		称が表示されます。鑑部、脚部、及び[表示設定]で表
		示対象に設定した明細区分が表示されます。
9	レイアウト設計エリア	印刷項目の追加・修正・削除、表示位置の設定等レイ
		アウトの設計を行うための領域です。鑑部、明細区分、
		脚部から構成されます。各区分の境界には青い線が引
		かれています。

- (2) 「区分」と「明細種類」と「明細区分」の関係
  - ①各フォームは大きく「鑑部」「明細部」「脚部」から構成されます。例えば、請求書の上 部には固定で請求先や自社の商号が表示されます。これらは「鑑部」に配置します。
    - 一方、請求書の集計対象となる売上伝票、入金伝票の件数は毎回異なるため、請求書に印刷される明細の行数が変わります。このように同一の印刷項目をデータの件数分繰り返し表示する場合は「明細部」に配置します。1頁に収まらない場合は自動的に改頁されます。

また、請求書の下部、明細行の下に固定で表示する振込口座等の情報は「脚部」に配置します。



鑑部

明細部(行数は可変)

脚部

- ②「明細部」には「売上明細」「入金明細」「消費税伝票」等の様々な「明細種類」が含まれます。フォームカスタマイズ機能では、[明細種類の印刷設定] ボタンで、明細種類ごとに印刷の有無を設定できます。例えば、請求書に売上伝票は表示するが、入金伝票は表示しないという設定や、入金伝票については明細を表示せず伝票の合計金額のみを表示するという設定が可能です。
- ③「明細区分」は「明細種類」の内訳となります。
  - 1)例えば「売上伝票計」という「明細種類」には「売上伝票計混在」「売上伝票計外税」「売上伝票計内税」という3つの「明細区分」が属します。

 (明細種類)
 (明細区分)

 売上伝票計
 一
 売上伝票計混在

 一
 売上伝票計外税

 一
 売上伝票計内税

「売上伝票計」を印刷対象としている場合、3つの印刷区分のうちのいずれかがシステムで自動選択され、請求書に印刷されます。「売上伝票計混在」は伝票の最終行で使用されます。「売上伝票計外税」は「外税/納品時」の売上伝票の売上明細の次行に消費税明細を表示するために使用されます。また、「売上伝票計内税」は「内税」の売上伝票の売上明細の次行に消費税明細(内税表示)を表示するために使用されます。



- 2) このように、明細区分は明細種類を印刷する設定とした場合に、システムで自動的に使用されるため、それぞれについて印刷有無を指定することはできません。ただし編集の必要がない「明細区分」については、[表示設定] アイコン(歯車アイコン)により、レイアウトの設計画面に表示させないことが可能です。詳細は下記3.4をご参照ください。
- 3) 書類ごとの「明細種類」と「明細区分」の関係は次のとおりです。

#### <見積書>

明細種類	対応する明細区分
見積明細	見積明細
以下余白	以下余白

#### <納品書>

項目	対応する明細区分
売上明細	売上明細
源泉税明細	源泉税明細
税率別内訳	税内訳タイトル
	税内訳明細

#### <請求書>

項目	項目の説明
売上明細	売上明細
源泉税明細	源泉税明細

売上伝票計	売上伝票計混在
	売上伝票計外税
	売上伝票計内税
入金明細	入金明細
入金伝票計	入金伝票計
消費税伝票	消費税伝票
源泉税伝票	源泉税伝票
以下余白	以下余白
子得意先名	子得意先名
子得意先計	子得意先計
税率別内訳	税率別内訳
	税内訳明細
	税内訳フッター

#### (3) レイアウト設計エリアでの基本操作

#### ①印刷項目の追加

<u>印刷項目を配置する区分上</u>で右クリックするとコンテキストメニュー (ポップアップメニュー) が表示されます。ここで「追加」を選択し、配置する印刷項目の種類を選択します。右クリックした区分に、選択した印刷項目が配置されます。印刷項目の詳細は下記(4)をご参照ください。

#### ②配置済みの印刷項目の選択

配置済みの印刷項目をクリックで選択します。

なお、複数の印刷項目を選択することも可能です。複数の項目の開始位置(左揃え、上揃え等)を揃えたり、サイズを揃えたりする場合は、次の方法で選択します。

- 1)Shiftキーを押しながらクリックします。
- 2) Shiftキーを押しながらドラッグ (マウスの左ボタンを押し続けた状態で、マウスを 移動します。移動中に表示される矩形領域内に含まれる印刷項目が選択されます) し ます。

#### ③配置済みの印刷項目の編集、削除

上記②の方法で印刷項目を選択した状態で右クリックします。コンテキストメニューから該当する処理を選択します。コンテキストメニューの詳細については下記(4)をご参照ください。

#### (4) コンテキストメニュー

印刷項目の配置、配置済みの印刷項目の編集、削除は右クリックで表示されるコンテキストメニューから行います。なお、レイアウト設計エリアの空き領域で右クリックした場合、印刷項目を選択した状態で右クリックした場合、さらに印刷項目を複数選択した状態で右クリックした場合それぞれで選択できるメニューが以下のとおり異なります。

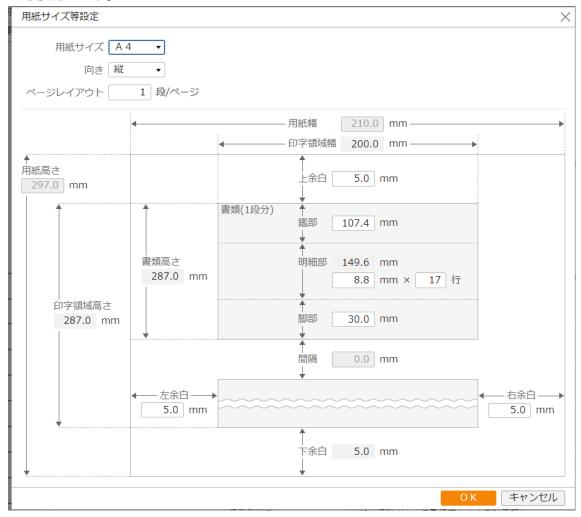
メニュー	利用可否			処理内容	
	空き領域	1 項目	複数項目		
	選択時	選択時	選択時		
追加>	0	×	×	印刷項目の追加を行います。	
データ項目	0	×	×	売上伝票の売上日や、請求先ごとの担当者等、システム	
				に登録されているデータ項目を出力します。	
固定文字	0	×	×	データに関係なく予め指定した文字列を出力します。	
縦線	0	×	×	縦線を配置します。	
横線	0	×	×	同じく横線を配置します。	

	斜線	0	X	×	同じく斜線を配置します。線の傾斜(右上がり、右下がり)
	小十月水		^		は配置の際に指定します。線の域が、石工がり、石下がり、
	四角形	0	X	X	四角形を配置します。
	円形	0	×	×	円形を配置します。
コト	1 -717	×	0	0	選択した印刷項目をコピーします。
	付け	0	0	0	最後にコピーした印刷項目を貼り付けます。
削除	14.7	×	0	0	選択した印刷項目を削除します。
13377	設定	X	0	×	選択した印刷項目の表示位置、表示条件、表示内容、フォ
青八	<b></b> 放足	^	0	^	要がした中間項目の表示位置、表示来件、表示的者、フォーント等を変更します。
/ 프	合わせ>				マト寺を変更します。 複数の印刷項目の表示位置を揃えます。
114.1直		X	×	0	15455
	左揃え	×	X	O	選択した印刷項目のうち最も左にあるものに左端を揃え
	1 1 1 1 1 2 2				ます。
	中央揃え	×	×	0	選択した印刷項目の左右中央位置を揃えます。
	右揃え	×	×	0	選択した印刷項目のうち最も右にあるものに右端を揃え
					ます。
	上揃え	×	×	0	選択した印刷項目のうち最も左にあるものに上端を揃え
					ます。
	中央揃え	×	×	0	選択した印刷項目の上下中央位置を揃えます。
	下揃え	×	×	0	選択した印刷項目のうち最も左にあるものに下端を揃え
					ます。
サイ	ズ合わせ>	×	×	0	選択した印刷項目の幅、高さを揃えます。
	最小幅	×	×	0	選択した印刷項目のうち最も幅の狭いものに揃えます。
	最大幅	×	×	0	選択した印刷項目のうち最も幅の広いものに揃えます。
	最小高さ	×	×	0	選択した印刷項目のうち最も低いものに揃えます。
	最大高さ	×	×	0	選択した印刷項目のうち最も高いものに揃えます。
前面	に移動	×	X	0	印刷項目が重なっている場合に、選択した印刷項目を前
					面に移動します。
背面	に移動	X	0	0	印刷項目が重なっている場合に、選択した印刷項目を背
1,1			Ü		面に移動します。
項目	の非表示	X	0	0	印刷項目が重なっている場合に他の印刷項目を選択しや
	. // ~				すくするため、一時的に選択した印刷項目を非表示とし
					ます。
全耳	目を再表示	0	×	X	非表示にした印刷項目を再表示します。
土匁日を竹び小		$\overline{}$			クヒタムイメイトにした口ががなけた口がないしより。

#### 3. 2 用紙サイズ等の設定

用紙サイズ、印字領域、余白等の設定を行います。標準フォームをコピーして作成した カスタムフォームはコピー元のフォームの用紙サイズ等を引き継ぎます。得意先からの 指定伝票等、標準フォームと異なる用紙に印刷する場合は必ず設定してください。

(1) [用紙サイズ等の設定]ボタンをクリックすると以下の画面が表示されます。次の内容を設定します。



行	項目名	項目の説明
1	用紙サイズ	用紙のサイズを選択します。非定型の用紙の場合は「任意設
		定」を選択します。
2	向き	用紙の向きを選択します。
3	ページレイアウト	1ページあたり何段表示するか指定します。例えば、A4用紙
		に上下2段で表示する場合、「用紙サイズ」は「A4」、「向き」
		は「縦」、「ページレイアウト」は「2」と指定します。
4	用紙幅	用紙サイズが「任意設定」の場合は用紙の幅を入力します。

5	用紙高さ	用紙サイズが「任意設定」の場合は用紙の高さを入力します。
6	上余白	上部の余白を入力します。
7	左余白	左側の余白を入力します。
8	右余白	右側の余白を入力します。
9	下余白	印字領域と上余白、書類間の間隔から自動計算されます。下
		余白がマイナスの値となった場合は更新できません。この場
		合は設定を見直してください。
10	間隔	1ページに複数段書類を印刷する場合(ページレイアウトに
		2以上を入力した場合)は、書類間の間隔を入力します。
11	鑑部	鑑部の高さを入力します。
12	明細部	明細1行あたりの高さと書類1ページに印刷する行数を入
		力します。明細部の高さ合計が自動計算されます。
13	脚部	脚部の高さを入力します。

#### 3.3 明細種類の印刷設定

「明細部」の「明細種類」のうち印刷するものを選択します。なお、「明細種類」については上記 3. 1(2) も併せてご参照ください。

(1) [明細種類印刷設定]ボタンをクリックすると当画面が表示されます。印刷する明細種類にチェックを付けます。



#### ①見積書

項目	項目の説明	
見積明細	見積明細行。必ず印刷されます。	
以下余白	明細最終行の次行に印刷する「以下余白」行	

#### ②納品書

項目	項目の説明	
売上明細	売上伝票の売上明細行。必ず印刷されます。	
源泉税明細	源泉所得税の発生する取引の場合、明細部の最終行に印刷する源	
	泉所得税行	
税率別内訳	売上伝票の取引金額合計の税率別内訳	

#### ③請求書

項目	項目の説明	
売上明細	売上伝票の売上明細行。コピー元が「明細型」の場合は必ず印刷さ	
	れます。	
源泉税明細	源泉所得税の発生する取引の場合、明細部の最終行に印刷する源	
	泉所得税行。コピー元が「明細型」の場合のみ印刷可能です。	

売上伝票計	売上伝票の合計行。コピー元が「明細型」の場合のみ印刷可能で	
	す。	
入金明細	入金伝票の入金明細行。コピー元が「明細型 繰越高欄あり」の場	
	合のみ印刷可能です。	
入金伝票計	入金伝票の合計行。コピー元が「明細型 繰越高欄あり」の場合の	
	み印刷可能です。	
消費税伝票	「外税/請求時」の伝票を請求期間に含む場合、請求時に自動作成	
	される消費税伝票の行。コピー元が「明細型」の場合のみ印刷可能	
	です。	
源泉税伝票	請求時に自動作成される源泉税伝票の行。コピー元が「明細型」の	
	場合のみ印刷可能です。	
以下余白	明細部の最終行に表示する「以下余白」の行。コピー元が「明細型」	
	の場合のみ印刷可能です。	
子得意先名	親子請求を利用している場合、子得意先の名称を印刷する行。コピ	
	一元が「明細型」の場合のみ印刷可能です。	
子得意先計	親子請求を利用している場合、子得意先の合計金額を印刷する行。	
	コピー元が「明細型」の場合のみ印刷可能です。	
税率別内訳	売上伝票の取引金額合計の税率別内訳。コピー元が「明細型」の場	
	合のみ印刷可能です。	

(2) 「税率別内訳」は売上伝票に含まれる税率数分の行が印刷されます。「行分割」の設定により、明細行1行に表示する税率別内訳の行数を変更できます。

①なし:印刷明細行1行につき、税率別内訳を1行 (1税率分)表示。 ②1/2:印刷明細行1行につき、税率別内訳を2行 (2税率分)表示。 ③1/3:印刷明細行1行につき、税率別内訳を3行 (3税率分)表示。 ④1/4:印刷明細行1行につき、税率別内訳を4行 (4税率分)表示。 ⑤1/5:印刷明細行1行につき、税率別内訳を5行 (5税率分)表示。

#### 3. 4 明細区分の表示設定

「明細部」の「明細区分」のうちレイアウトの設計画面に表示するものを選択します。 なお、「明細区分」については上記3.1(2)も併せてご参照ください。



#### 明細区分の表示設定は印刷の有無とは無関係です。

注意

当機能は、明細区分内の印刷項目の編集のため、レイアウト設計画面に明細区分を表示するか否かの設定です。印刷するか否かの設定ではないためご注意ください。明細区分を印刷するか否かの設定は「明細種類の印刷設定」画面で行います。

(1) [表示設定]アイコン(歯車のアイコン)をクリックすると当画面が表示されます。レイアウトの設計画面に表示する明細区分にチェックを付けます。



(2) 書類ごとに選択できる明細区分は次のとおりです。

#### ①見積書

項目	項目の説明	
見積明細	見積明細行。必ず印刷されます。	
以下余白	明細最終行の次行に印刷する「以下余白」行	

#### ②納品書

項目	項目の説明	
売上明細	売上伝票の売上明細行。必ず印刷されます。	
源泉税明細	源泉所得税の発生する取引の場合、明細部の最終行に印刷する源	
	泉所得税行	

税内訳タイトル	売上伝票の取引金額合計の税率別内訳のうちタイトル行。標準フ	
	ォームでは固定文字列として次の印刷項目が配置されています。	
	【税率別内訳】[小計(税抜)][消費税等][合計金額]	
税内訳明細	売上伝票の取引金額合計の税率別内訳のうち明細行。税率、税抜き	
	金額、消費税等、合計金額を配置します。伝票の商品明細で複数の	
	税率を入力した場合は、税率数分繰り返し表示されます。	

# ③請求書

項目	項目の説明	
売上明細	売上伝票の売上明細行。コピー元が「明細型」の場合は必ず印刷さ	
	れます。	
源泉税明細	源泉所得税の発生する取引の場合、明細部の最終行に印刷する源	
	泉所得税行。コピー元が「明細型」の場合のみ印刷可能です。	
売上伝票計混在	伝票の最終行で使用されます。標準フォームでは、伝票摘要、売上	
	伝票の合計金額等の印刷項目が配置されています。	
売上伝票計外税	「外税/納品時」の売上伝票の売上明細の次行に外税の消費税明細	
	(上記お買上分の消費税等) を表示するために使用されます。	
売上伝票計内税	また、「売上伝票計内税」は「内税」の売上伝票の売上明細の次行	
	に内税の消費税明細(上記お買上分の消費税等)を表示するために	
	使用されます。	
入金明細	入金伝票の入金明細行。コピー元が「明細型 繰越高欄あり」の場	
	合のみ印刷可能です。	
入金伝票計	入金伝票の合計行。コピー元が「明細型 繰越高欄あり」の場合の	
	み印刷可能です。	
消費税伝票	「外税/請求時」の伝票を請求期間に含む場合、請求時に自動作成	
	される消費税伝票の行。コピー元が「明細型」の場合のみ印刷可能	
	です。	
源泉税伝票	請求時に自動作成される源泉税伝票の行。コピー元が「明細型」の	
	場合のみ印刷可能です。	
以下余白	明細部の最終行に表示する「以下余白」の行。コピー元が「明細型」	
	の場合のみ印刷可能です。	
子得意先名	親子請求を利用している場合、子得意先の名称を印刷する行。コピ	
	一元が「明細型」の場合のみ印刷可能です。	
子得意先計	親子請求を利用している場合、子得意先の合計金額を印刷する行。	
	コピー元が「明細型」の場合のみ印刷可能です。	
税内訳タイトル	税率別内訳のうちタイトル行。標準フォームでは固定文字列とし	
	て次の印刷項目が配置されています。	

	【税率別内訳】[小計(税抜)][消費税等][合計金額]	
税内訳明細	税率別内訳のうち明細行。税率、税抜き金額、消費税等、合計金額	
	を配置します。複数の税率が存在する場合は、税率数分繰り返し表	
	示されます。	
税内訳フッター	税率別内訳のうちフッター行(税率別内訳と売上明細の区切り)	

#### 3.5 背景画像の読込・削除

レイアウトの設計画面の背景にスキャナー等で作成した画像ファイルを表示できます。 画像を表示することによって、項目の位置調整等をより簡単に行なうことができます。

(1) [背景画像読込]ボタンをクリックすると当画面が表示されます。[ファイル選択]ボタンであらかじめ作成した画像ファイルを読み込みます。





#### 読込可能なファイル形式

背景画像として読込可能なファイル形式は、png、jpg、jpeg、jpe、jfif、pjpeg、pjpです。

- (2) また、画像ファイルを用紙サイズに合わせて表示するか、指定した位置やサイズで表示するかを指定できます。用紙サイズに合わせて表示する場合は「用紙サイズに合わせる」を選択します。用紙サイズとは異なる位置やサイズで表示する場合は、「任意指定」を選択し、画像ファイルを表示する位置やサイズを0.1mm(ミリメートル)単位で指定します。指定完了後、[OK]ボタンで読み込みます。
- (3) 読み込んだ画像を削除する場合は、[背景画像削除]ボタンをクリックします。

#### 3. 6 書式設定

配置した印刷項目の表示内容、表示条件、表示位置、フォント等を設定します。

#### 3. 6. 1 「データ項目」の書式設定

売上伝票の売上日や、請求先ごとの担当者等、システムに登録されているデータ項目を出力 する際に使用します。



行	項目	項目の内容	
表示	表示内容		
	データ項目	配置するデータ項目を選択します。なお、書類の区分	
		(「鑑部」、「明細部」の「明細区分」、「脚部」) により	
		配置できるデータ項目は決まっています。詳細につい	
		ては、下記IVをご参照ください。	
表示	表示条件		
	表示する書類	納品書の場合のみ有効な項目です。当項目を表示する	
		書類を指定します(例:受領書以外の書類にのみ金額	
		を表示する)	
		「納品書」	
		「受領書」	
		「納品書控え」	
		「請求明細書」	

	表示する頁	複数頁にまたがるときに、特定の頁にのみ印刷する場
	2(1)	合は指定します(例:納品書で伝票合計金額を最終頁
		にのみ印刷する)。
		「すべての頁」
		「先頭頁」
		「最終頁」
		「先頭頁以外」
		「最終頁以外」
	複数頁の時のみ表示	複数頁にまたがるときのみに印刷する場合はチェック
	後	を付けます。
	フォーム・オーバーレイの印	コピー元とする標準フォームの罫線情報等を使用する
*=	刷時のみ表示	ときのみに印刷する場合はチェックを付けます。
衣不	位置	据日本上冊本任冊子A 4 光佳本野書)本上
	上端	項目の上端の位置を0.1mm単位で指定します。
	左端	項目の左端の位置を0.1mm単位で指定します。
	幅	項目の幅を0.1mm単位で指定します。
	高さ	項目の高さを0.1mm単位で指定します。
	文字列超過時の表示	項目の幅に文字列が収まらない場合の扱いを指定しま
		す。
		「表示可能な文字数を表示」
		「幅を拡張して全表示」
		「文字列を縮小して全表示」
		「折り返して表示」
繰り	返し表示	
	最大表示行数	税率別内訳に関する項目が選択された場合のみ有効な
		項目です。税率別内訳の明細を最大で何行表示するか
		指定します。
	項目同士の間隔	税率別内訳の明細を複数行表示する場合に明細行同士
		の間隔を指定します。
フォント		
	フォント	明朝体かゴシック体かを指定します。
	サイズ	文字サイズを指定します。
	文字ピッチ	表示する文字同士の間隔を指定します。
	下線を付けて表示	表示する文字列に下線を付けるか否かを指定します。
文字	 配置	
<b></b>		

	横方向	文字列を左右いずれに寄せて表示するか指定します。 ただし、項目の幅に文字列が収まらない場合は設定に かかわらず左寄せ表示となります。
		「左寄せ」
		「中央」
		「右寄せ」
		「均等割付」
修飾	文字	
	接頭語	表示する文字列の先頭に特定の文字列を付す場合は指
		定します。
		例:金額の先頭に「¥」マークを付す。
	接尾語	表示する文字列の末尾に特定の文字列を付す場合は指
		定します。
		例:金額の末尾に「-」マークを付す。
デー	タ変換	
	英数カナ・記号の変換	英数カナ・記号を「半角←→全角」に変換して表示す
		る場合は指定します。
		「しない」
		「全角に変換」
		「半角に変換」
表示	制御	
	部分表示	選択したデータ項目の型が「文字」の場合に有効な項目
		です。表示領域が狭く全文字表示できない場合に、前
		半または後半の一部文字列のみを表示する場合は指定
		します。またその際の文字数を併せて指定します。
		「しない」
		「前半表示」
		「後半表示」
	データ編集	選択したデータ項目の型が「日付」「数値」のいずれかの
		場合に有効な項目です。年月日の表示形式を編集した
		り、金額をカンマ編集する場合は「する」と指定しま
		す。
		選択したデータ項目の型が「日付」の場合に有効な項目
		です。年・月・日のいずれを表示するか指定します。
		「年月日」
		「年月」

	「月日」
	「年」
	「月」
	「日」
年の表示	選択したデータ項目の型が「日付」で、かつ表示内容が
	「年月日」「年月」「年」の場合に有効な項目です。「年」の
	表示形式を指定します。
	「和暦(元号あり)」 (例:「令和5」)
	「和暦(元号なし)」 (例:「5」)
	「西暦(4桁)」 (例:「2023」)
	「西暦(2桁)」 (例:「23」)
ゼロの表示	選択したデータ項目の型が「日付」の場合に有効な項目
	です。年・月・日のそれぞれが1桁のときの表示形式を
	指定します。
	「「0」を表示」 (例:「令和05」)
	「空白を表示」 (例:「令和 5」)
	「詰めて表示」 (例:「令和5」)
区切り文字	選択したデータ項目の型が「日付」の場合に有効な項目
	です。年・月・日の区切り文字を指定します。
	「年(月、日)」 (例:「令和5年」)
	「.」 (例:「令和5.」)
	「/」 (例:「令和5/」)
	「なし」 (例:「令和5」)
カンマ編集する	選択したデータ項目の型が「数値」の場合に有効な項目
	です。3桁ごとにカンマ表示する場合は「する」と指定
	します。
整数部文字数(空白含)	選択したデータ項目の型が「数値」の場合に有効な項目
	です。表示する値の桁数がここで指定した桁数に満た
	ない場合は、不足する桁数分空白が表示されます。例
	えば、5桁と指定し、値が123の場合は「 123」と表示
	されます。
整数部ゼロの表示桁数	選択したデータ項目の型が「数値」の場合に有効な項目
	です。表示する値の桁数がここで指定した桁数に満た
	ない場合は、不足する桁数分「0」が表示されます。例
	えば、5桁と指定し、値が123の場合は「00123」と表示
	されます。

	小数点以下の表示桁数	選択したデータ項目の型が「数値」の場合に有効な項目
		です。小数点以下何桁まで表示するか指定します。
サン	ノプル文字(表示確認用)	
	表示文字列	配置した印刷項目の確認のため、レイアウトの設計画
		面上で表示する文字列を指定します。

#### 3. 6. 2 「文字列」の書式設定

データに関係なく予め指定した文字列を出力する場合に使用します。



行	項目	項目の内容
-	 F内容	XIVII
20,	表示文字列	表示する文字列を指定します。
±=	<del>-                                   </del>	式パケるス丁列を相足しよう。
4八		
	表示する書類	納品書の場合のみ有効な項目です。当項目を表示する
		書類を指定します(例:受領書以外の書類にのみ金額
		を表示する)
		「納品書」
		「受領書」
		「納品書控え」
		「請求明細書」
	表示する頁	複数頁にまたがるときに、特定の頁にのみ印刷する場
		合は指定します(例:納品書で伝票合計金額を最終頁
		にのみ印刷する)。
		「すべての頁」
		「先頭頁」
		「最終頁」
		「先頭頁以外」
		「最終頁以外」

	複数頁の時のみ表示	複数頁にまたがるときのみに印刷する場合はチェック		
		を付けます。		
	フォーム・オーバーレイの印	コピー元とする標準フォームの罫線情報等を使用する		
	刷時のみ表示	ときのみに印刷する場合はチェックを付けます。		
	データ項目との関連付け	他のデータ項目と関連付けて表示・非表示を変更した		
		い場合は指定します(例:内税額の括弧付き表示。括		
		弧を固定文字列として配置し、金額がない場合は括弧		
		を非表示とする)。		
		「しない(常に表示)」		
		「以下のデータ項目を表示する場合のみ表示」		
		「以下のデータ項目を表示する場合は非表示」		
	データ項目	「データ項目との関連付け」をする場合に、関連付ける		
		データ項目を選択します。		
表示	位置			
	上端	項目の上端の位置を0.1mm単位で指定します。		
	左端	項目の左端の位置を0.1mm単位で指定します。		
	幅	項目の幅を0.1mm単位で指定します。		
	高さ	項目の高さを0.1mm単位で指定します。		
フォ	ント			
	フォント	明朝体かゴシック体かを指定します。		
	サイズ	文字サイズを指定します。		
	文字ピッチ	表示する文字同士の間隔を指定します。		
	下線を付けて表示	表示する文字列に下線を付けるか否かを指定します。		
文字	配置			
	横方向	文字列を左右いずれに寄せて表示するか指定します。		
		「左寄せ」		
		「中央」		
		「右寄せ」		
		「均等割付」		
	縦方向	文字列を上下いずれに寄せて表示するか指定します。「上寄せ」		
		「中央」		
		「下寄せ」		
		'   비 년		

#### 3. 6. 3 直線(「縦線」「横線」「斜線」)の書式設定

縦線、横線、斜線を出力する場合に使用します。



行	項目	項目の内容	
表示	条件		
	表示する書類	納品書の場合のみ有効な項目です。当項目を表示する	
		書類を指定します(例:受領書以外の書類にのみ金額	
		を表示する)	
		「納品書」	
		「受領書」	
		「納品書控え」	
		「請求明細書」	
	表示する頁	複数頁にまたがるときに、特定の頁にのみ印刷する場	
		合は指定します(例:納品書で伝票合計金額を最終頁	
		にのみ印刷する)。	
		「すべての頁」	
		「先頭頁」	
		「最終頁」	
		「先頭頁以外」	
		「最終頁以外」	
	複数頁の時のみ表示	複数頁にまたがるときのみに印刷する場合はチェック	
		を付けます。	

	フォーム・オーバーレイの印	コピー元とする標準フォームの罫線情報等を使用する
	刷時のみ表示	ときのみに印刷する場合はチェックを付けます。
表示	位置	
	上端	項目の上端の位置を0.1mm単位で指定します。
	左端	項目の左端の位置を0.1mm単位で指定します。
	幅	項目の幅を0.1mm単位で指定します。
	高さ	項目の高さを0.1mm単位で指定します。
スタ	イル	
	線の種類	線の種類を指定します。
	線の太さ	線を印刷する場合は色を指定します。
	線の色	表示する文字同士の間隔を指定します。
	線の傾斜	斜線の場合に、右上がりの傾斜とするか右下がりの傾
		斜にするかを指定します。

#### 3. 6. 4 図形 (「四角形」 「円形」) の書式設定

四角形、円形を出力する場合に使用します。



行	項目	項目の内容
表示	条件	
	表示する書類	納品書の場合のみ有効な項目です。当項目を表示する
		書類を指定します(例:受領書以外の書類にのみ金額
		を表示する)
		「納品書」
		「受領書」
		「納品書控え」
		「請求明細書」
	表示する頁	複数頁にまたがるときに、特定の頁にのみ印刷する場
		合は指定します(例:納品書で伝票合計金額を最終頁
		にのみ印刷する)。
		「すべての頁」
		「先頭頁」
		「最終頁」
		「先頭頁以外」
		「最終頁以外」
	複数頁の時のみ表示	複数頁にまたがるときのみに印刷する場合はチェック
		を付けます。

	フォーム・オーバーレイの印	コピー元とする標準フォームの罫線情報等を使用する
	刷時のみ表示	ときのみに印刷する場合はチェックを付けます。
表示	位置	
	上端	項目の上端の位置を0.1mm単位で指定します。
	左端	項目の左端の位置を0.1mm単位で指定します。
	幅	項目の幅を0.1mm単位で指定します。
	高さ	項目の高さを0.1mm単位で指定します。
スタイル		
	線の種類	線の種類を指定します。
	線の太さ	線を印刷する場合は色を指定します。
	線の色	表示する文字同士の間隔を指定します。
	塗りつぶし	図形を塗りつぶす場合は「塗りつぶしあり」と指定し
		ます。
	塗りつぶしの色	図形を塗りつぶす場合は色を指定します。

# 4. レイアウトの保存

レイアウトの設計画面で [OK] ボタンをクリックして、設計中の印刷フォームを保存します。

# 5. プレビューによる確認

[プレビュー] ボタンをクリックすると、カスタマイズした結果を印刷イメージとして 画面上で確認できます。正しくフォームが作成できたことを確認します。

# Ⅳ 利用上のご注意

#### 1. 納品書、請求書を「売上インボイスとする書類」とする場合のご注意

FXクラウドシリーズでは、納品書、請求書、領収書を「売上インボイス」として利用することが可能です。あらかじめ得意先ごとに「売上インボイスとする書類」と帳表フォームを設定しておくと、設定した書類の印刷時に、インボイスとして必要な事業者登録番号等の項目が印字されます。

フォームカスタマイズ機能で作成した「納品書」「請求書」のカスタムフォームも「売上インボイス」として利用できます。ただし、事業者登録番号等の必要な印刷項目を配置しておく必要があります。具体的には次のとおりです。なお、「V データ項目一覧」についても併せてご参照ください。

#### (1) 納品書

次のすべての印刷項目を配置します。

- ①自社事業者登録番号
- ②取引年月日
- ③商品名
- ④消費税率(※1)
- ⑤税率別内訳(※2)
- (2) 請求書

次のすべての印刷項目を配置します。

- ①自社事業者登録番号
- ②商品名
- ③消費税率(※1)
- ④税率別内訳(※2)
- ※1:「消費税率(国内取引、輸出ともに表示)」、「消費税率(国内取引のみ表示)」のいずれか を配置します。
- ※2:「[内訳]税率、「非課税」、「不課税」、「合計」」「[内訳]小計(税抜)」「[内訳]消費税等」「[内 訳]合計金額」のすべてを配置します。

#### 2. 2頁目以降のレイアウト

標準フォームでは、2頁以上の印刷となる場合、2頁目以降は明細部のみの専用レイアウトで出力されますが、カスタムフォームの場合は1頁目と同じレイアウトでの出力となります。ご了承ください。

# Ⅴ データ項目一覧

各書類で配置できるデータ項目は以下のとおりです。なお、各書類の「区分」ごとに配置できるデータ項目は決まっています。併せてご確認ください。

# 1. 見積書のデータ項目

項目名	型	項目を配置できる 区分	説明
見積番号	数値	鑑部・脚部	見積書の作成時に入力した見積番号
作成日	日付	鑑部・脚部	見積書の作成時に入力した作成日
現在頁	数値	鑑部・脚部	見積書の現在頁数
総頁数	数値	鑑部・脚部	見積書の総頁数
(控)	文字	鑑部・脚部	控えを出力した際の「(控)」の文字(*1)
得意先郵便番号	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている郵便番号
得意先住所 1	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている住所1
得意先住所 2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている住所2
得意先住所3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている住所3
得意先コード	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先コード
得意先名	文字	鑑部·脚部	見積書の得意先名
得意先名フリガナ	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先名フリガナ
得意先敬称	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先の敬称。次
			のすべての条件に合致する場合のみ表示されます。
			1. 得意先営業所名が空欄である。
			2.「見積書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画面で「先方担当者を印刷する場合の得意先敬称」を「印刷
			で「元万担当者を印刷する場合の信息先敬称」を「印刷」する」と設定している、または見積書先方担当者氏名 が
			字句」と成在している、または光慎音ルが担当有氏石が 空欄である。
得意先営業所名	文字	鑑部·脚部	見積書の営業所名
得意先営業所名フリガナ	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている営業所名フリガナ
得意先営業所敬称	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先の敬称。次
7.7.2.3.2.1.3.1.3.1.3.1.3.1.3.1.3.1.3.1.3.1			のいずれかの条件に合致する場合のみ表示されます。
			1.「見積書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画面
			で「先方担当者を印刷する場合の得意先敬称」を「印刷
			する」と設定している。
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	جائر مياب	사람 숙리 마리 숙리	2. 見積書先方担当者氏名 が空欄である。
得意先電話番号	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている電話番号1
得意先電話番号 2 得意先FAX番号	文字	鑑部・脚部 鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている電話番号2 「取引先」メニューで登録されているFAX番号
	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている代表者肩書
	入于   文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている代表者氏名
特息元代教有氏名   得意先ホームページ	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているホームページアド
付息元ホームパーン	又于	型司 · 四司	「取引元」 メーユーで登録されているホームページ / トーレス
	文字	鑑部・脚部	「取引先  メニューで登録されているEメールアドレス
見積書先方担当者氏名	文字	鑑部·脚部	見積書の作成時に入力した先方担当者氏名
見積書先方担当者敬称	文字	鑑部・脚部	見積書の作成時に選択した先方担当者敬称。見積書先方
70 (20) 32 4 4 4 4 4 4			担当者氏名が空欄以外の場合のみ表示されます。
得意先先方担当者肩書	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者肩書
得意先先方担当者氏名	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者氏名
得意先先方担当者敬称	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者敬称。
			得意先先方担当者氏名が空欄以外の場合のみ表示されま
ファルル し	1.4	Net Jan Plate	す。 「エフル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
得意先先方担当者電話番号	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者電話番
	文字	鑑部 · 脚部	号   「取引先」メニューで登録されている先方担当者携帯番
付息兀兀ル担ヨ有携用番万	入十	海田) · 内田)	「取り先」メーユーで登録されている光力担当有携帯番     号
得意先先方担当者Eメール	文字	鑑部・脚部	~   「取引先」メニューで登録されている先方担当者Eメー
		- True halls 14 14 halls	ルアドレス

得意先メモ 1	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているメモ1
得意先メモ2	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているメモ2
得意先メモ3	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているメモ3
自社商号1	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社商号の
	文字	鑑部・脚部	上段   「会社基本情報」メニューで登録されている自社商号の
日任問写乙	又于	型司) · 四司)	「云仁基平情報」 メーユーで登録されている自任間方の   下段
自社事業者登録番号	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている事業者登録 番号
適格請求書発行事業者の自社 氏名又は名称	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている登録済みの 氏名又は名称
自社住所 1	文字	鑑部·脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社住所1
自社住所 2	文字	鑑部·脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社住所2
自社電話番号	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社電話番 号
自社FAX番号	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社FAX 番号
自社担当者名	文字	鑑部・脚部	見積書の作成時に入力した当方担当者名
自社郵便番号	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社郵便番 号
自社代表者肩書き	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社の代表 者肩書き
自社代表者氏名	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社の代表 者氏名
自社Eメール	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社のEメ ールアドレス
自社ホームページ	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社のホー ムページアドレス
見積件名	文字	鑑部・脚部	見積書の作成時に入力した見積件名
条件欄の見出し1行目	文字	鑑部・脚部	「入力制御情報(販売管理)」メニューで登録されている 見積書条件欄の1行目の見出し
引渡期日(数値用)	日付	鑑部·脚部	見積書の作成時に「日付」の設定で入力した引渡期日
引渡期日 (文字列用)	文字	鑑部·脚部	見積書の作成時に「文字列」の設定で入力した引渡期日
条件欄の見出し2行目	文字	鑑部・脚部	「入力制御情報(販売管理)」メニューで登録されている 見積書条件欄の2行目の見出し
納品場所	文字	鑑部·脚部	見積書の作成時に入力した納品場所
条件欄の見出し3行目	文字	鑑部・脚部	「入力制御情報(販売管理)」メニューで登録されている 見積書条件欄の3行目の見出し
お支払い方法	文字	鑑部・脚部	見積書の作成時に入力したお支払い方法
条件欄の見出し4行目	文字	鑑部・脚部	「入力制御情報(販売管理)」メニューで登録されている 見積書条件欄の4行目の見出し
有効期限 (数値用)	日付	鑑部·脚部	見積書の作成時に「日付」の設定で入力した有効期限
有効期限(文字列用)	文字	鑑部·脚部	見積書の作成時に「文字列」の設定で入力した有効期限
適格請求書発行事業者該当メ ッセージ	文字	鑑部・脚部	1. 有効な事業者登録番号が登録されている場合 「※当社は適格請求書発行事業者です。」 2. 上記1. 以外の場合 空欄
消費税別途メッセージ	文字	鑑部・脚部	「見積書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画面で 登録されている「消費税の案内文」の文言
見積金額合計	数値	鑑部·脚部	見積書の各明細の内税商品金額と外税商品金額(税込み) の合計(見積書の標準フォームの鑑部で使用されている "御見積合計金額")
本体価格(常に表示)	数値	鑑部・脚部	見積書の各明細の内税商品金額(税抜き)と外税商品金額(税抜き)の合計
本体価格(税込み時のみ表示)	数値	鑑部·脚部	見積書の各明細の内税商品金額(税抜き)と外税商品金額(税抜き)の合計
消費税額計(常に表示)	数値	鑑部·脚部	『見積書-内税消費税額』と『見積書-外税消費税額』の 合計
消費税額計 (税込み時のみ表 示)	数値	鑑部·脚部	『見積書-内税消費税額』と『見積書-外税消費税額』の 合計

(税抜き)/(税込み)の表示	文字	鑑部・脚部	見積金額の表示方法(税抜きの場合は「税抜き」を表示、 税込みの場合は「税込み」を表示)
約定請求締日1	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている請求締日1
約定サイト1	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているサイト1
約定入金日1	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている入金日 1
約定請求締日2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている請求締日 2
約定サイト2	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているサイト2
約定入金日2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている入金日2
約定請求締日3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている請求締日3
約定サイト3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているサイト3
約定入金日3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている入金日3
銀行名 1	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている振込口座の1行目。 「請求書フォームの設定の振込口座に従う」としている 場合は、「請求書フォーム」メニューで設定されている振 込口座の1行目。
銀行名 2	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている振込口座の2行目。 「請求書フォームの設定の振込口座に従う」としている 場合は、「請求書フォーム」メニューで設定されている振 込口座の2行目。
銀行名 3	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている振込口座の3行目。 「請求書フォームの設定の振込口座に従う」としている 場合は、「請求書フォーム」メニューで設定されている振 込口座の3行目。
口座種類 1	文字	鑑部・脚部	銀行名1にかかる口座種類。
口座種類2	文字	鑑部·脚部	銀行名2にかかる口座種類。
口座種類 3	文字	鑑部・脚部	銀行名3にかかる口座種類。
口座番号1	文字	鑑部・脚部	銀行名1にかかる口座番号。
口座番号2	文字	鑑部・脚部	銀行名2にかかる口座番号。
口座番号3	文字	鑑部・脚部	銀行名3にかかる口座番号。
カナロ座名 1     カナロ座名 2	文字 文字	鑑部・脚部 鑑部・脚部	銀行名1にかかるカナロ座名 銀行名2にかかるカナロ座名
カナロ座名 2	文字	鑑部・脚部	銀行名3にかかるカナロ座名
見積書合計	数値	鑑部・脚部	見積書の各明細の内税商品金額と外税商品金額(税抜き)
		A野・女7 - 田17女7	の合計 日建寺の夕明知の別税卒日入姫の入礼(税せた)
外税取引小計 見積書-外税消費税額	数値数値	鑑部・脚部 鑑部・脚部	見積書の各明細の外税商品金額の合計(税抜き) 見積書の各明細の外税商品にかかる消費税額の合計
見積書-外税消費税額(標準)	数値	鑑部・脚部	見積書の各明細の外税商品にかかる消費税額の合計(シス
	数値	鑑部·脚部	テム標準) (*1)   見積書の各明細の内税商品金額の合計
見積書-内税消費税額	数値	鑑部・脚部	見積書の各明細の内税商品にかかる消費税額の合計
見積書-内税消費税額(標準)	数値	鑑部・脚部	見積書の各明細の内税商品にかかる消費税額の合計 (シス テム標準)(*1)
源泉所得税等	数値	鑑部・脚部	源泉所得税等の合計
税抜き金額/税込み金額の表示	文字	鑑部・脚部	見積書明細が税抜きの場合は「税抜き金額」、税込みの場合は「税込み金額」、輸出の場合は「合計」を表示
	文字	鑑部・脚部	見積書の備考
	数値	見積明細	見積書の各明細の行番号
商品コード	文字	見積明細	見積書の各明細の商品コード
商品名	文字	見積明細	見積書の各明細の商品名
商品規格	文字	見積明細	見積書の各明細の商品規格
数量	数値	見積明細	見積書の各明細の商品数量
入数	数値	見積明細	見積書の各明細の商品入数

ケース数	数値	見積明細	見積書の各明細の商品ケース数
バラ数	数値	見積明細	見積書の各明細の商品バラ数
単位	文字	見積明細	見積書の各明細の商品単位
商品単価	数値	見積明細	見積書の各明細の商品単価
金額	数値	見積明細	見積書の各明細の商品金額
消費税転嫁区分	文字	見積明細	見積書の各明細の商品が課税商品の場合、消費税転嫁区 分を表示(外税商品の場合は「外税」を表示、内税商品 の場合は「内税」を表示します)
消費税率	文字	見積明細	見積書の各明細の課税商品の場合の消費税率
消費税等(税込み単価固定で取 引する商品の内税額)	数値	見積明細	「税込み単価固定で取引する」商品の消費税額(内税額)
非課税・不課税表示	文字	見積明細	見積書の各明細の商品が非課税商品の場合は「非課税」 を表示、不課税商品の場合は「不課税」を表示。
行摘要	文字	見積明細	見積書の各明細の行摘要
源泉対象	文字	見積明細	源泉税対象商品の場合は「対象」を表示

<sup>(\*1) 「~(</sup>標準)」については、各書類を印刷する際に、FXクラウドシリーズ独自の制御を行う項目です(内税商品明細が1行も無い場合には「見積書—内税消費税額)は非表示とする等)。これらについては、(標準)と通常の2種類が用意されています。標準フォームでは「~(標準)」の方を使用します。独自の制御が不要の場合には、(標準)ではない方の項目を使用します。

## 2. 納品書のデータ項目

★は「売上インボイスとする書類」として利用する場合に必要な項目です。

項目名	型	項目を配置できる 明細区分	説明
得意先郵便番号	文字	鑑部 • 脚部	「取引先」メニューで登録されている郵便番号(*1)
得意先住所1	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている住所1(*1)
得意先住所 2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている住所 2 (*1)
得意先住所 3	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている住所3(*1)
得意先コード	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先コード (*1)
得意先名	文字	鑑部·脚部	伝票の得意先名(*1)
得意先名フリガナ	文字	鑑部•脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先名フリガナ(*1)
得意先敬称	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先の敬称 (*1)。次のすべての条件に合致する場合のみ表示されます。 1. 得意先営業所名が空欄である。 2. 「納品書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画
			面で「先方担当者を印刷する場合の得意先敬称」を「印刷する」と設定している、または売上伝票先方担当者氏名が空欄である。
得意先営業所名	文字	鑑部・脚部	伝票の営業所名(*1)
得意先営業所名フリガナ	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている営業所名フリガナ(*1)
得意先営業所敬称	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先の敬称 (*1)。次のいずれかの条件に合致する場合のみ表示さ れます。
			1.「納品書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画面で「先方担当者を印刷する場合の得意先敬称」を「印刷する」と設定している。 2.売上伝票先方担当者氏名が空欄である。
得意先電話番号	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている電話番号1(*1)
得意先電話番号2	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている電話番号 2(*1)
得意先FAX番号	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているFAX番号(*1)
得意先代表者肩書	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている代表者肩書(*1)
得意先代表者氏名	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている代表者氏名(*1)
得意先ホームページ	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているホームページア ドレス(*1)
得意先Eメール	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているEメールアドレス(*1)
売上伝票先方担当者氏名	文字	鑑部・脚部	売上伝票の作成時に入力した先方担当者氏名。
売上伝票先方担当者敬称	文字	鑑部·脚部	売上伝票の作成時に選択した先方担当者敬称。売上伝 票先方担当者氏名が空欄以外の場合のみ表示されま す。
得意先先方担当者肩書	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者肩書
得意先先方担当者氏名	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者氏名
得意先先方担当者敬称	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者敬称。 得意先先方担当者氏名が空欄以外の場合のみ表示され ます。
得意先先方担当者電話番号	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者電話 番号
得意先先方担当者携帯番号	文字	鑑部•脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者携帯 番号
得意先先方担当者Eメール	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者Eメ ールアドレス
得意先メモ 1	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているメモ1
得意先メモ 2	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているメモ2
得意先メモ3	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているメモ3

請求先郵便番号	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の郵便番号。請求明細書に印刷します。
請求先住所 1	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の住所1。請求明細書に印刷します。
請求先住所 2	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の住所2。請求明細書に印刷します。
請求先住所 3	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の住所3。請求明細書に印刷します。
請求先コード	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の得意先コード。請求明細書に印刷します。
請求先名	文字	鑑部・脚部	伝票の請求先名。請求明細書に印刷します。
請求先名フリガナ	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の得意先名フリガナ
請求先名敬称	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の敬称。次のすべての条件に合致する場合のみ表示されます。 1. 請求先営業所名が空欄である。 2. 「納品書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画面で「先方担当者を印刷する場合の得意先敬称」を「印刷する」と設定している、または請求先先方担当者氏名が空欄である。
請求先営業所名	文字	鑑部・脚部	伝票の請求先営業所名。請求明細書に印刷します。
請求先営業所名フリガナ	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の営業署名フリガナ
請求先営業所名敬称	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の敬称。次のいずれかの条件に合致する場合のみ表示されます。 1.「納品書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画面で「先方担当者を印刷する場合の得意先敬称」を「印刷する」と設定している。 2. 請求先先方担当者氏名が空欄である。
請求先電話番号	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の電話番号1。請求明細書に印刷します。
請求先電話番号2	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の電話番号
請求先FAX番号	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先のFAX番号
請求先代表者肩書	文字	鑑部 · 脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の代表者肩書
請求先代表者氏名	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の代表者氏名
請求先ホームページ	文字	鑑部 · 脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先のホームページアドレス
請求先Eメール	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先のEメールアドレス
請求先先方担当者肩書	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の先方担当者肩書
請求先先方担当者氏名	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の先方担当者氏名
請求先先方担当者敬称	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の先方担当者敬称。請求先先方担当者氏名が空欄以外の場合のみ表示されます。
請求先先方担当者電話番号	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の先方担当者電話番号
請求先先方担当者携帯番号	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の先方担当者携帯番号

キャナヤイヤン・コ	-t (-t	스타 수요 마니 수요	火法伊幸生おフ伊幸生の坦人 「応刊生」) - マジ
請求先先方担当者Eメール	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登録されている請求先の先方担当者Eメールアドレス
	文字	鑑部 · 脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登
日本 ルー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	入丁	네마시시 네마프	録されている請求先のメモ1
請求先メモ 2	文字	鑑部・脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登
HHAVALA C Z	~ 1	이디어스 이디크로	録されている請求先のメモ2
請求先メモ3	文字	鑑部·脚部	当該得意先が子得意先の場合、「取引先」メニューで登
1H-11-7-17	~,	SILL III WELL	録されている請求先のメモ3
約定請求締日1	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている請求締日1
約定サイト1	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているサイト1
約定入金日1	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている入金日1
約定請求締日2	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている請求締日2
約定サイト2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているサイト2
約定入金日2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている入金日2
約定請求締日3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている請求締日3
約定サイト3	文字	鑑部 · 脚部	「取引先」メニューで登録されているサイト3
約定入金日3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている入金日3
自社商号1	文字	鑑部·脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社商号
			の上段
自社商号2	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社商号
			の下段
自社事業者登録番号(★)	文字	鑑部 • 脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている事業者登
New York Control of the Control of t		her Line Hill Line	绿番号
適格請求書発行事業者の自社氏	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている登録済み
名又は名称		NEL-1417 11411 4-17	の氏名又は名称
自社住所 1	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社住所
自社住所 2	文字	鑑部・脚部	1   「会社基本情報」メニューで登録されている自社住所
日1年月2	入于	三百 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	一云红基本目報] グーユー(登録されている日代任例   2
自社電話番号	文字	鑑部·脚部	2   「会社基本情報」メニューで登録されている自社電話
日下启出电力	~ 1	美田 다다 기수(FT 田東	番号
自社FAX番号	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社FA
			X番号
自社担当者名	文字	鑑部・脚部	売上伝票の作成時に入力した当方担当者名
自社郵便番号	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社郵便
			番号
自社代表者肩書	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社の代
			表者肩書き
自社代表者氏名	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社の代
			表者氏名
自社Eメール	文字	鑑部·脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社のE
		har 1	メールアドレス
自社ホームページ	文字	鑑部 • 脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社のホ
ノ、エノっきが /ゴビキが ) ト	-J-> (-J->	스타 수리 - 마는미 수리	ームページアドレス
インボイス該当/非該当メッセージ	文字	鑑部・脚部	1.「売上インボイスとする書類」で「納品書」を設定した場合
			した物ロ   インボイスである旨のメッセージ
			2. 上記1. 以外の場合
			インボイスでない旨のメッセージ
(控)	文字	鑑部・脚部	控えを出力した際の「(控)」の文字(*2)
再発行	文字	鑑部・脚部	控えを出力した際の「[再発行-XX]」の文字
現在頁	数値	鑑部·脚部	現在の頁数
- 光社員 	数値	鑑部・脚部	総頁数
- 総貝剱 取引年月日(★)	数他 日付	鑑部・脚部	総貝数   伝票の取引年月日
- 吸引平月 μ (★) - 伝票番号		鑑部・脚部	伝票の伝票番号
 - 請求時一括メッセージ	文字 文字	鑑部・脚部	伝票の伝票番号 納品書様式選択に登録されている消費税一括転嫁の場
	入士	和 다 . 마시니)	
	文字	鑑部・脚部	伝票の伝票摘要
売上伝票計	数値	鑑部・脚部	売上伝票の合計金額
光工位宗司 消費税額計	数値	鑑部・脚部	元工伝宗の古司並領
10 只 70.10只日	外旧	나미 나시. 나다 프로	四本   7ル10月ル映に四本 /『仏10月7地映》7日日

伝票-内税消費税額	数値	鑑部·脚部	伝票の内税品にかかる消費税額の合計
内税取引小計	数値	鑑部 · 脚部	伝票の内税品にかかる取引金額の合計(税込み)
伝票-外税消費税額	数値	鑑部·脚部	伝票の外税品にかかる消費税額の合計
外税取引小計	数値	鑑部 · 脚部	伝票の外税品にかかる取引金額の合計 (税抜き)
税抜き取引小計	数値	鑑部・脚部	伝票計から消費税額計を差し引いた金額
外税抜き取引小計	数値	鑑部·脚部	伝票計から外税消費税等を差し引いた金額
伝票数量合計	数値	鑑部·脚部	伝票の各明細のうち、「売上」の数量の合計から「返品」
	<i>&gt;</i>	77   141	の数量の合計を差し引いた数量
売上数量合計	数值	鑑部·脚部	伝票の各明細のうち、「売上」の数量の合計
返品数量合計	数値	鑑部·脚部	伝票の各明細のうち、「返品」の数量の合計
取引区分名	文字	売上明細	伝票の各明細の取引区分から納品書様式選択に登録さ
			れている取引区分名を印刷
商品コード	文字	売上明細	伝票の各明細の商品コード
商品名(★)	文字	売上明細	伝票の各明細の商品名
商品規格 入数	文字 数値	売上明細 売上明細	伝票の各明細の商品規格 伝票の各明細の商品入数
ケース数	数値	売上明細	伝票の各明細の商品ケース数
バラ数 ************************************	数値	売上明細	伝票の各明細の商品バラ数
数量	数値	売上明細	伝票の各明細の売上数量 
単位	文字	売上明細	伝票の各明細の単位 
商品単価	数値	売上明細	伝票の各明細の商品単価
消費税転嫁区分	文字	売上明細	外税商品の場合の「外税」の表示  
取引金額	数値	売上明細	伝票の取引金額の合計
消費税等(税込み単価固定で取 引する商品の内税額)	数値	売上明細	「常に内税で取引する」商品の消費税額(内税額)
行摘要	文字	売上明細	伝票の各明細の行摘要
消費税率(国内取引、輸出とも に表示)(★)(*3)	文字	売上明細	伝票の各明細の消費税率
消費税率(国内取引のみ表示) (★) (*3)	文字	売上明細	伝票(国内取引の伝票のみ)の各明細の消費税率
非課税・不課税表示(国内取引、 輸出ともに表示)	文字	売上明細	非課税品、不課税品の場合における「非課税」「不課税」 の表示(国内取引、輸出取引を問わず表示)
非課税・不課税表示(国内取引のみ表示)	文字	売上明細	非課税品、不課税品の場合における「非課税」「不課税」 の表示(国内取引の場合のみ表示)
非課税表示(国内取引、輸出ともに表示)	文字	売上明細	非課税品の場合における「非課税」の表示(国内取引、輸出取引を問わず表示)
非課税表示(国内取引のみ表示)	文字	売上明細	非課税品の場合における「非課税」の表示(国内取引の場合のみ表示)
不課税表示(国内取引、輸出と もに表示)	文字	売上明細	不課税品の場合における「不課税」の表示(国内取引、 輸出取引を問わず表示)
不課税表示 (国内取引のみ表示)	文字	売上明細	不課税品の場合における「不課税」の表示(国内取引の場合のみ表示)
	数値	源泉税明細	都度請求の源泉税明細の合計金額
報酬料金	数値	源泉税明細	伝票の報酬料金(取引種類が「売上」「諸掛」の税抜き
100-401   1772	3AIE	ルバスス・プロ・クコが中	金額合計 - 取引種類が「値引き」「返品」の税抜き金額合計)
[内訳]税率、「非課税」、 「不課税」、「合計」(★)	文字	税内訳明細 鑑部・脚部	税率別内訳の税率(または「非課税」、「不課税」、「合計」 の文字)
[内訳]小計(税抜) (★)	数値	税内訳明細 鑑部・脚部	税率別内訳の税率ごとの小計 (税抜)
[内訳]消費税等(★)	数値	税内訳明細 鑑部・脚部	税率別内訳の税率ごとの消費税等
[内訳]合計金額(★)	数值	税内訳明細 鑑部・脚部	税率別内訳の税率ごとの合計金額(小計+消費税等)
- 1			  面で「請求明細書は請求先に送付」を選択している場合

<sup>(\*1)</sup>ただし、「納品書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画面で「請求明細書は請求先に送付」を選択している場合、 請求明細書には請求先の情報が表示されます。 (\*2)「電子帳簿・書類の閲覧」メニュー等で控えを印刷するために必要な項目です。

<sup>(\*3)</sup>いずれか一方を配置する必要があります。

## 3. 請求書のデータ項目

★は「売上インボイスとする書類」として利用する場合に必要な項目です。

項目名	型	項目を配置できる 明細区分	説明
請求先郵便番号	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている郵便番号
請求先住所1	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている住所 1
請求先住所2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている住所2
請求先住所3	文字	鑑部•脚部	「取引先」メニューで登録されている住所3
請求先コード	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先コード
請求先名	文字	鑑部・脚部	1. 請求種別が「都度請求」の場合
			売上伝票の得意先名
			2. 請求種別が「締日請求」の場合
			「取引先」メニューで登録されている得意先名
請求先名フリガナ	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先名フリガナ
請求先名敬称	文字	鑑部 · 脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先の敬称。次
			のすべての条件に合致する場合のみ表示されます。
			1. 請求先営業所名が空欄である。
			2.「請求書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画
			面で「先方担当者を印刷する場合の得意先敬称」を「印
			刷する」と設定している、または請求先先方担当者氏名
			が空欄である。
請求先営業所名	文字	鑑部 • 脚部	1. 請求種別が「都度請求」の場合
			売上伝票の営業所名
			2. 請求種別が「締日請求」の場合
3+ D. H. M. M. M. T. F		Net Jan Hardan	「取引先」メニューで登録されている営業所名
請求先営業所名フリガナ	文字	鑑部•脚部	「取引先」メニューで登録されている営業所名フリガナ
請求先営業所名敬称	文字	鑑部 • 脚部	「取引先」メニューで登録されている得意先の敬称。次
			のいずれかの条件に合致する場合のみ表示されます。
			1.「請求書フォーム」メニューの「印刷基本設定」画
			面で「先方担当者を印刷する場合の得意先敬称」を「印
			刷する」と設定している。
キャルサミンでロ	-les (-l->	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	2. 請求先先方担当者氏名が空欄である。
請求先電話番号	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている電話番号1
請求先電話番号2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている電話番号2
請求先FAX番号	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているFAX番号
請求先代表者肩書	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている代表者肩書
請求先代表者氏名	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている代表者氏名
請求先ホームページ	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているホームページア ドレス
請求先Eメール	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているEメールアドレス
請求先先方担当者肩書	文字	鑑部•脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者肩書
請求先先方担当者氏名	文字	鑑部・脚部	1. 請求種別が「都度請求」の場合
H14-14->0>0>0>1 → □ □ KV/□	, ,	나다 나다. 나다 프로	売上伝票の先方担当者氏名
			2. 請求種別が「締日請求」の場合
			「取引先」メニューで登録されている先方担当者
			氏名
請求先先方担当者敬称	文字	鑑部·脚部	請求先先方担当者氏名が空欄以外のみ表示されます。
			1. 請求種別が「都度請求」の場合
			売上伝票の先方担当者敬称
			2. 請求種別が「締日請求」の場合
			「取引先」メニューで登録されている先方担当者
			敬称
			****
請求先先方担当者電話番号	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者電話
請求先先方担当者電話番号請求先先方担当者携帯番号	文字	鑑部・脚部 鑑部・脚部	****

請求先先方担当者Eメール	文字	鑑部•脚部	「取引先」メニューで登録されている先方担当者Eメ ールアドレス
   請求先メモ1	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているメモ1
請求先メモ2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているメモ2
請求先メモ3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているメモ3
約定請求締日1	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている請求締日1
約定サイト1	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているサイト1
約定入金日1	文字	鑑部 · 脚部	「取引先」メニューで登録されている入金日1
約定請求締日2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている請求締日2
約定サイト2	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されているサイト2
約定入金目2	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている入金日2
約定請求締日3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている請求締日3
約定サイト3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されているサイト3
約定入金日3	文字	鑑部·脚部	「取引先」メニューで登録されている入金日3
自社商号1	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社商号 の上段
自社商号2	文字	鑑部·脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社商号 の下段
自社事業者登録番号(★)	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている事業者登録番号
	ميار مواب	ARC →17 D+11 →17	
適格請求書発行事業者の氏名 又は名称	文字	鑑部·脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている登録済み の氏名又は名称
自社住所1	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社住所 1
自社住所 2	文字	鑑部·脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社住所 2
自社電話番号	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社電話 番号
自社FAX番号	文字	鑑部•脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社FA X番号
自社担当者名	文字	鑑部・脚部	1. 請求種別が「都度請求」の場合 売上伝票の当方担当者名 2. 請求種別が「締日請求」の場合 「取引先」メニューで登録されている当該得意先の 当方担当者名
自社郵便番号	文字	鑑部•脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社郵便 番号
自社代表者肩書	文字	鑑部・脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社の代 表者肩書き
自社代表者氏名	文字	鑑部•脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社の代表者氏名
自社Eメール	文字	鑑部•脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社のE メールアドレス
自社ホームページ	文字	鑑部•脚部	「会社基本情報」メニューで登録されている自社のホ ームページアドレス
インボイス該当/非該当メッ セージ	文字	鑑部・脚部	1.「売上インボイスとする書類」で「請求書」を設定 した場合 インボイスである旨のメッセージ 2.上記1.以外の場合 インボイスでない旨のメッセージ
	日付	鑑部・脚部	出力対象の請求締日
			1 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
請求期間開始日	日付	鑑部・脚部	出力対象の請求期間の開始日
請求期間終了日	日付	鑑部・脚部	出力対象の請求期間の終了日
入金予定日	日付	鑑部 • 脚部	当請求書に対応する入金予定日
前回請求額	数値	鑑部・脚部	当該得意先の前回請求額。ただし、次のいずれかに該当する場合は表示されません。 1. 都度請求の請求書の場合 2. 「取引先」メニューの「請求書に繰越高を印刷する」 にチェックのない請求先に対する請求書の場合
入金額	数値	鑑部·脚部	請求期間における入金額の合計。ただし、次のいずれか
		Sements Walterla	に該当する場合は表示されません。

			1. 都度請求の請求書の場合
			2.「取引先」メニューの「請求書に繰越高を印刷する」にチェックのない請求先に対する請求書の場合
   入金値引き額	数値	<u></u> 鑑部・脚部	「はアエックのない調水元に対する調水膏の場合   請求期間における入金値引き額の合計。ただし、次のい
八亚胆引己城	纵匝	호프 다이 가수다이	ずれかに該当する場合は表示されません。
			1. 都度請求の請求書の場合
			2.「取引先」メニューの「請求書に繰越高を印刷する」
			にチェックのない請求先に対する請求書の場合
繰越額	数值	鑑部·脚部	前回請求高一入金額一入金値引き額。ただし、次のいず
			れかに該当する場合は表示されません。
			1. 都度請求の請求書の場合 2. 「取引先」メニューの「請求書に繰越高を印刷する」
			2. 「取引元」 ケーューの「請求者に練趣同を印刷する」 にチェックのない請求先に対する請求書の場合
売上小計	数値	鑑部・脚部	総売上一値引き戻り
売上合計	数値	鑑部・脚部	請求期間内の売上高と消費税等の合計金額(税率別に
			表示する場合)
総売上	数値	鑑部・脚部	請求期間における売上高の合計
値引き戻り	数値	鑑部·脚部	請求期間における売上値引き・戻り高の合計
消費税(外税)(標準)	数値	鑑部・脚部	請求期間における外税消費税の合計(標準)(*1)
消費税(内税)(標準)	数値	鑑部·脚部	請求期間における内税消費税の合計(標準)(*1)
消費税(外税)	数値	鑑部 • 脚部	請求期間における外税消費税の合計
消費税(内税)	数値	鑑部・脚部	請求期間における内税消費税の合計
源泉所得税額	数値	鑑部・脚部	請求期間における源泉所得税の合計金額
今回請求額	数值	鑑部·脚部	繰越額+売上合計
			ただし、次のいずれかに該当する場合は表示されませ
			ん。
			1. 都度請求の請求書の場合 2. 「取引先」メニューの「請求書に繰越高を印刷する」
			にチェックのない請求先に対する請求書の場合
請求明細書枚数	数値	鑑部・脚部	請求明細書の枚数(納品書の印刷枚数)
(控)	文字	鑑部·脚部	控えを出力した際の「(控)」の文字(*2)
再発行	文字	鑑部・脚部	
現在頁	数値	鑑部·脚部	現在の頁数
総頁数	数値	鑑部 · 脚部	総頁数
銀行名 1	文字	鑑部 · 脚部	「取引先」メニューで登録されている振込口座の1行
			目。「請求書フォームの設定の振込口座に従う」として
			いる場合は請求書様式選択で設定されている振込口座
ATT Come for		her Line Hin Line	の1行目。
銀行名 2	文字	鑑部 • 脚部	「取引先」メニューで登録されている振込口座の2行
			目。「請求書フォームの設定の振込口座に従う」として いる場合は請求書様式選択で設定されている振込口座
			の2行目。
銀行名 3	文字	鑑部・脚部	「取引先」メニューで登録されている振込口座の3行
	, ,	Sample 1. W. Liet.	目。「請求書フォームの設定の振込口座に従う」として
			いる場合は請求書様式選択で設定されている振込口座
			の3行目。
口座種類 1	文字	鑑部・脚部	銀行名1にかかる口座種類。
口座種類 2	文字	鑑部·脚部	銀行名2にかかる口座種類。
口座種類 3	文字	鑑部・脚部	銀行名3にかかる口座種類。
口座番号1	文字	鑑部・脚部	銀行名1にかかる口座番号。
口座番号2	文字	鑑部・脚部	銀行名2にかかる口座番号。
口座番号3	文字	鑑部・脚部	銀行名3にかかる口座番号。
納品書に関する注釈	文字	鑑部·脚部	請求書の集計対象に「売上インボイスとする書類」が
			「請求書」と「納品書」の伝票をともに含む場合に、メ
カナロ座名 1	文字	鑑部・脚部	ッセージを表示 銀行名1にかかるカナロ座名
カナロ座名 2	文字	鑑部・脚部	銀行名2にかかるカナロ座名
カナロ <u>座</u> 名 3	文字	鑑部・脚部	銀行名3にかかるカナロ座名
取引年月日	日付	売上明細	伝票の取引年月日

		入金明細 消費税伝票	
	1	源泉税伝票	
伝票番号 取引区八名 (吉 L)	文字	売上明細	伝票の伝票番号 「今社は大陸型」ノー で発見されている ましの取
取引区分名(売上)	文字	売上明細	「会社基本情報」メニューで登録されている売上の取 引区分名 (請求書明細型)
商品コード	文字	売上明細	伝票の各明細の商品コード (請求書明細型)
商品名(★)	文字	売上明細	伝票の各明細の商品名(請求書明細型)
商品規格	文字	売上明細	伝票の各明細の商品規格(請求書明細型) 
入数	数値	売上明細	伝票の各明細の商品入数
ケース数	数值	売上明細	伝票の各明細の商品ケース数
バラ数	数值	売上明細	伝票の各明細の商品バラ数
数量	数値	売上明細	伝票の各明細の売上数量(請求書明細型)
単位	文字	売上明細	伝票の各明細の単位(請求書明細型)
商品単価	数値	売上明細	伝票の各明細の商品単価(請求書明細型)
消費税転嫁区分	文字	売上明細	外税商品の場合の「外税」の表示(請求書明細型)
取引金額(売上)	数値	売上明細	売上伝票の各明細の取引金額(請求書明細型)
消費税等(税込み単価固定で 取引する商品の内税額)	数値	売上明細	「常に内税で取引する」商品の消費税額(内税額)
行摘要	文字	売上明細 入金明細	伝票の各明細の行摘要(請求書明細型)
消費税率(国内取引、輸出とも に表示) (★) (*3)	文字	売上明細	伝票の各明細の消費税率(請求書明細型)
消費税率 (国内取引のみ表示) (★) (*3)	文字	売上明細	伝票 (国内取引の伝票のみ) の各明細の消費税率 (請求 書明細型)
非課税・不課税表示(国内取引、輸出ともに表示)	文字	売上明細	非課税品、不課税品の場合における「非課税」「不課税」 の表示(国内取引、輸出取引を問わず表示)(請求書明 細型)
非課税・不課税表示 (国内取引 のみ表示)	文字	売上明細	非課税品、不課税品の場合における「非課税」「不課税」 の表示(国内取引の場合のみ表示)(請求書明細型)
非課税表示(国内取引、輸出と もに表示)	文字	売上明細	非課税品の場合における「非課税」の表示(国内取引、 輸出取引を問わず表示)(請求書明細型)
非課税表示(国内取引のみ表 示)	文字	売上明細	非課税品の場合における「非課税」の表示(国内取引の場合のみ表示)(請求書明細型)
不課税表示(国内取引、輸出と もに表示)	文字	売上明細	不課税品の場合における「不課税」の表示(国内取引、 輸出取引を問わず表示)(請求書明細型)
不課税表示(国内取引のみ表 示)	文字	売上明細	不課税品の場合における「不課税」の表示(国内取引の 場合のみ表示)(請求書明細型)
納品書に関する注釈記号	文字	売上明細	当売上伝票の「売上インボイスとする書類」が「納品書」 の場合、「◆」を表示。なお、最初の商品明細の行のみ 表示
源泉税明細金額	数値	源泉税明細	都度請求の源泉税明細の合計金額
伝票-外税消費税額	数値	売上伝票計外税	伝票の外税商品にかかる消費税額の合計
外税取引小計	数値	売上伝票計外税	請求期間における外税取引の合計
非課税表示(伝票)	文字	売上伝票計混在	非課税品の場合の「非課税」の表示
伝票摘要	文字	売上伝票計混在	伝票の伝票摘要
		売上伝票計外税	
		売上伝票計内税	
		入金明細 入金伝票計 源泉税明細	
	数値	売上伝票計混在	売上伝票の合計金額
伝票-内税消費税額	数値	売上伝票計内税	伝票の内税商品にかかる消費税額の合計
内税取引金額	数値	売上伝票計内税	請求期間における内税取引の合計
取引区分名(入金)	文字	入金明細	「会社基本情報」メニューで登録されている入金の取 引区分名
取引金額(入金)	数値	入金明細	入金伝票の各明細の取引金額(請求書明細型)
入金伝票計	数値	入金伝票計 入金明細	伝票の入金明細の合計
外税消費税額	数値	消費税伝票	   請求時一括転嫁消費税額
/ 1 Dull 1 32 Dup2		111只小的	T BITTE A THEPTONITY NEWS

源泉税伝票金額	数値	源泉税伝票	締日請求の源泉税伝票の合計金額
得意先郵便番号	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の郵便
			番号。
得意先住所 1	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の得意 先住所1
得意先住所 2	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の得意 先住所2
得意先住所3	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の得意 先住所3
得意先コード	数値	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の得意 先コード。親子請求の設定を行なっている場合、子得意
			先名のバンドに印刷。
得意先名	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の得意 先名。親子請求の設定を行なっている場合、子得意先名 のバンドに印刷。
得意先名フリガナ	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の得意 先名フリガナ
得意先営業所名	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の営業 所名。親子請求の設定を行なっている場合、子得意先名 のバンドに印刷。
得意先営業所名フリガナ	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の営業 所名フリガナ
得意先電話番号	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の電話 番号1
得意先電話番号2	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の電話 番号2
得意先FAX番号	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先のFA X番号
得意先代表者肩書	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の代表 者肩書
得意先代表者氏名	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の代表 者氏名
得意先ホームページ	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先のホー ムページアドレス
得意先Eメール	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先のEメ ールアドレス
得意先先方担当者肩書	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の先方 担当者肩書
得意先先方担当者氏名	文字	子得意先名 	「取引先」メニューで登録されている子得意先の先方 担当者氏名
得意先先方担当者電話番号	文字	子得意先名 	「取引先」メニューで登録されている子得意先の先方 担当者電話番号
得意先先方担当者携帯番号	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の先方 担当者携帯番号
得意先先方担当者Eメール	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先の先方 担当者Eメールアドレス
得意先メモ 1	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先のメモ 1
得意先メモ 2	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先のメモ 2
得意先メモ3	文字	子得意先名	「取引先」メニューで登録されている子得意先のメモ 3
子得意先売上小計	数値	子得意先計	子得意先ごとの売上高小計
[内訳]税率、「非課税」、	文字	税内訳明細	税率別内訳の税率(または「非課税」、「不課税」、「合計」
「不課税」、「合計」(★)	华仁. /	鑑部・脚部	の文字)
[内訳]小計(税抜)(★)	数值	税内訳明細 鑑部・脚部	税率別内訳の税率ごとの小計(税抜)
[内訳]消費税等(★)	数値	税内訳明細鑑部・脚部	税率別内訳の税率ごとの消費税等
[内訳]合計金額(★)	数値	税内訳明細 鑑部・脚部	税率別内訳の税率ごとの合計金額(小計+消費税等)

- (\*1) 「~(標準)」については、納品書や請求書を印刷する際に、F X クラウドシリーズ独自の制御を行う項目です(内税商品明細が 1 行も無い場合には「伝票-内税消費税額)は非表示とする等)。そのような項目については、(標準)と通常の 2 種類が用意されています。納品書や請求書の標準フォームでは「~(標準)」の方を使用します。システム独自の制御が不要の場合には、(標準)ではない方の項目を使用します。
- (\*2)「電子帳簿・書類の閲覧」メニュー等で控えを印刷するために必要な項目です。
- (\*3)いずれか一方を配置する必要があります。

## FXクラウドシリーズ フォームカスタマイズマニュアル

令和6年5月17日 第4版発行 ©TKC

著 者 株式会社 TKC

発行者 飯塚 真規

発行所 株式会社 TKC

〒162-8585 東京都新宿区揚場町2-1軽子坂MNビル 5 F

不許複製

※記載されている会社名・製品名・システム名などは、各社の商標、または登録商標です。